

泉佐野市民の人権に関する意識調査

ご協力のお願い

市民の皆さまには、日頃から市政の推進にご理解とご協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

泉佐野市では、平成5（1993）年4月に施行されました「泉佐野市における部落差別撤廃とあらゆる差別をなくすことをめざす条例」（泉佐野市差別撤廃条例）等に基づいて、市の最重要課題の一つである人権意識の向上と市民一人ひとりの人権が尊重される社会の実現をめざして、さまざまな施策に取り組んでいます。

この「人権に関する市民意識調査」は、市民の皆さまの人権に関する意識の全体状況を把握するとともに、過去の調査との変化や、他自治体での調査との比較を行うことで、泉佐野市の人権施策の基本方針や実施計画の基礎資料として、さらに今後の泉佐野市の人権に関する教育・啓発活動等への活用を図ることを目的にしています。

このアンケートでは、市内にお住まいの満18歳以上の人の中から無作為に3,000人を選ばせていただき、ご協力をお願いするものです。

なお、アンケートは無記名でのご回答により、結果のみを統計的に処理したうえで利用させていただきますので、個人の回答内容が外部にもれたり、他の目的に利用したりすることは一切ありません。

ご多用のところ恐れ入りますが、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和3（2021）年10月

泉佐野市長 千代松 大耕

ご記入にあたってのお願い

- ◇ あて名のご本人がお答えになってください。（なお、記入にあたっては、ご家族、ご友人の方などに代筆していただいても結構です。）
- ◇ 鉛筆またはボールペンでご記入ください。
- ◇ 選択肢がある場合は、あてはまる番号を○印で囲んでください。また、（ ）には具体的に内容を記入してください。
- ◇ ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ令和3（2021）年11月 日（ ）までに郵便ポストに投函してください。（切手は不要で、アンケートや返信用封筒に、ご住所・お名前を記入していただく必要はありません。）

◆アンケートは市人権推進課のホームページでもご覧いただけます。

検索 

【ご質問やお問い合わせ】

泉佐野市市民協働部人権推進課 電話 072-463-1212（内線 2491・2492・2493）
FAX 番号：072-464-9314 メールアドレス jinken@city.izmisano.lg.jp

あなたご自身のことについてお聞きします。

問1 あなたの性別は、(あなた自身が自認する性についてお答えください。) (〇は1つ)

1. 女性 2. 男性 3. その他 ()

問2 あなたの年齢は。(〇は1つ)

1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上

問3 あなたは近所の人たちとの付き合いや人間関係に満足していますか。(〇は1つ)

1. 満足 2. やや満足
3. やや不満 4. 不満

あなたの「人権」に関する考え方についてお聞きします。

問4 人権^{※1}に関して、次のことについてお答えください。(それぞれに〇は1つずつ)

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない
(1)あなたは「人権」に関心をもっていますか	1	2	3	4	5
(2)泉佐野市は、人権が尊重された“まちづくり”をしていると思いますか	1	2	3	4	5

※1 「人権」とは、すべての人が生まれながらに持っている、人として幸せに生きていくために必要な、誰からも侵されることのない権利のことをいいます。

問5 次にあげる人権問題の中で、あなたが特に関心をもっているものをお答えください。

(〇はいくつでも)

1. 女性の人権問題
2. 子どもの人権問題
3. 高齢者の人権問題
4. 障害者(児)の人権問題
5. 同和問題
6. アイヌ民族の人権問題
7. 外国人の人権問題
8. ヘイトスピーチ
9. エイズ患者・HIV感染者等・ハンセン病(元)患者や難病患者の人権問題
10. 新型コロナウイルス感染症等の患者等の人権問題
11. こころの病(うつ病、依存症など)に関する人権問題
12. 刑を終えて出所した人およびその家族の人権問題
13. 犯罪被害者およびその家族の人権問題
14. インターネットへの書き込みによる人権侵害問題
15. 性的指向(異性愛、同性愛、両性愛)の異なる人の人権問題
16. 性同一性障害(身体的性別と精神的性別が一致しない人)の人権問題
17. 働く人の人権問題(職場におけるハラスメントの問題や長時間労働など)
18. ホームレス(野宿生活者)の人権問題
19. 戦争による人権侵害
20. その他()
21. 特になし

女性の人権についてお聞きします。

問6 仕事と家庭に関する男女の役割分担について、あなたのお考えに近いものはどれですか。

(〇は1つ)

1. 男性は働き、女性が家事・育児をする方が良い
2. 男性、女性ともに働くが、家事・育児は女性がする方が良い
3. 男性、女性ともに働き、家事・育児も分担する方が良い
4. 女性が働き、男性が家事・育児をする方が良い
5. 男性、女性で役割を決めずに、その状況に応じて分担する方が良い
6. 保育所や子育てサポーター、介護サービス等を利用し、男女が協力する方が良い
7. わからない

問7 あなたは、男女の地位は平等になっていると思いますか。次のすべての項目についてお答えください。（それぞれに○は1つずつ）

	男性が優遇 されている	どちらかとい えば男性 が優遇され ている	平等である	どちらかとい えば女性 が優遇され ている	女性が優遇 されている	わからない
(1) 家庭生活	1	2	3	4	5	6
(2) 職場	1	2	3	4	5	6
(3) 地域活動	1	2	3	4	5	6
(4) 学校教育	1	2	3	4	5	6
(5) 政治の場	1	2	3	4	5	6
(6) 法律や制度	1	2	3	4	5	6
(7) しきたりや慣習	1	2	3	4	5	6
(8) 社会全体	1	2	3	4	5	6

問8 あなたは、男女間で、どのような人権問題が起きていると思いますか。（○はいくつでも）

1. 「男は仕事、女は家事・育児」など、男女の固定的な役割分担意識がある
2. 職場において、採用あるいは昇進などで男女のあつかに違いがある
3. 地域において、女性の伝統行事への参加を制限する慣習やしきたりが残っている
4. 家事・育児や介護などを男女が共同して行う社会の仕組みが整えられていない
5. 商品の広告などで、内容に関係なく女性の水着姿・裸体などを使用している
6. 議員や会社役員、管理職などに女性が十分に参画していない
7. 夫や恋人などから暴力・暴言、危害の恐怖を感じる脅迫や行動制限をうける（ドメスティック・バイオレンス※2）
8. 職場においてセクシュアル・ハラスメント※3やマタニティ・ハラスメント※4がある
9. 女性への性暴力が発生している
10. 妊娠や出産など母性健康管理について、十分に保障されていない
11. 特定の人にしつこくつきまとわれる（ストーカー）行為が発生している
12. 売春、買春、援助交際が行われている
13. その他（ ）
14. 特に問題のあるものはない
15. わからない

- ※2 ドメスティック・バイオレンス（DV）：一般的には「夫婦や恋人など親密な関係にある男女間における「暴力」という意味で使われます。暴力の種類としては、身体的暴力、精神的暴力、社会的暴力、経済的暴力、性的暴力などがあります。
- ※3 セクシュアル・ハラスメント：「性的嫌がらせ」のこと。具体的には、職場等において、相手の意に反した性的言動を行い、その対応によって、仕事をする上で一定の不利益を与えたり、職場環境を悪化させるという問題がおきています。
- ※4 マタニティ・ハラスメント：働く女性が妊娠・出産に関連し、職場において受けるいやがらせのこと。妊娠中や産休後に会社で受ける「心無い言葉・行動」「解雇や契約打ち切り、自主退職への誘導」が主な行為。

子どもの人権についてお聞きします。

問9 あなたは、子どもの人権は尊重されていると思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------------|----------------|----------|
| 1. 尊重されている | 2. ある程度尊重されている | |
| 3. あまり尊重されていない | 4. 尊重されていない | 5. わからない |

問10 あなたは、近所や身近なところにいる子どもが、親(保護者)や同居人から虐待を受けていることを知ったらどうしますか。(〇はいくつでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 子どもを虐待している保護者・同居人と直接話をする |
| 2. その子どもの祖父母や親族に連絡する |
| 3. 子どもの様子を見る |
| 4. 近所の人に相談する |
| 5. 市役所や児童相談所などの行政機関に連絡する |
| 6. 警察に通報する |
| 7. 自治会長、民生委員・児童委員などに連絡する |
| 8. 保育所・幼稚園・学校などに連絡する |
| 9. 児童相談所全国共通ダイヤル「189」に連絡する |
| 10. その他 () |
| 11. 何もしない |

問11 「児童虐待の防止等に関する法律(児童虐待防止法)」では、虐待を発見した時に通告することを義務づけていますが、そのことを知っていましたか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. よく知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. 法律の名称のみ知っている | 4. 知らない |

問12 あなたは、子どもについて、どのような人権問題が起きていると思いますか。(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 「仲間はずれ」や「無視」、身体への暴力や相手がいやがることを言ったり、したり、させたりするなどのいじめを行う |
| 2. 親(保護者)が子どもに暴力をふるったり、育児を放棄したり、心理的な虐待をする |
| 3. 学校や就職の選択などで、子どもの意見を聞かず、大人の意見を押しつける |
| 4. 親(保護者)がしつけのために、子どもに体罰をする |
| 5. 教師が指導のために、児童、生徒に体罰をする |
| 6. 児童福祉施設などにおいて処遇に不十分な面がある |
| 7. 買春、援助交際が行われている |
| 8. 親(保護者)が子どもの部屋に勝手に入ったり、メールを見たりする |
| 9. 暴力や性など子どもにとって有害な情報がたくさんある |
| 10. 携帯電話などによるインターネットの書き込みなどで特定の子どもが攻撃される |
| 11. 登下校時の安全が十分確保されていない |
| 12. ひとり親家庭などで、子どもの貧困がある |
| 13. その他 () |
| 14. 特に問題のあるものはない |
| 15. わからない |

高齢者の人権についてお聞きします。

問13 あなたは、高齢者の人権は尊重されていると思いますか。（〇は1つ）

- | | | |
|----------------|----------------|----------|
| 1. 尊重されている | 2. ある程度尊重されている | |
| 3. あまり尊重されていない | 4. 尊重されていない | 5. わからない |

問14 あなたは、高齢者について、どのような人権問題が起きていると思いますか。
（〇はいくつでも）

- | |
|---|
| 1. 仕事やボランティアなどを通して高齢者が能力を発揮する機会が少ない |
| 2. オレオレ詐欺や振り込み詐欺に狙われる |
| 3. 病院や施設、家庭等において拘束や虐待などがある |
| 4. 特別養護老人ホームや在宅介護などの介護や福祉サービスが十分ではない |
| 5. 高齢者を子どもあつかいや邪魔者あつかいし、意見や行動を十分に尊重しない |
| 6. 判断能力が十分ではない高齢者に、財産管理など経済生活をめぐる権利侵害がある |
| 7. スポーツや文化活動などへの参加に配慮がなされていない |
| 8. 道路や駅などのバリアフリー化 ^{※5} が進んでいないため外出しづらい |
| 9. さまざまな施設や製品が、高齢者が利用しやすいようにつくられていない |
| 10. その他（ ） |
| 11. 特に問題のあるものはない |
| 12. わからない |

※5 バリアフリー化：段差の解消、スロープやエレベーターの設置などにより、障害のある人や高齢者の生活や活動を妨げるものを取り除くなど、利便性を向上させること。

障害者（児）の人権についてお聞きします。

問15 あなたは、障害者（児）の人権は尊重されていると思いますか。（〇は1つ）

- | | | |
|----------------|----------------|----------|
| 1. 尊重されている | 2. ある程度尊重されている | |
| 3. あまり尊重されていない | 4. 尊重されていない | 5. わからない |

問16 あなたは、平成28（2016）年4月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」が施行されていることを知っていますか。（〇は1つ）

- | | | |
|-------------|-----------------|---------|
| 1. 内容を知っている | 2. 法律の名称のみ知っている | 3. 知らない |
|-------------|-----------------|---------|

問17 あなたは、障害者（児）について、どのような人権問題が起きていると思いますか。
（〇はいくつでも）

1. 障害者（児）の人権に関する人々の認識や理解が十分ではない
2. 道路や駅などのバリアフリー化が進んでいないため外出しづらい
3. スポーツ活動や文化活動などへの参加に配慮がなされていない
4. 仕事に就く機会が少なく、また障害者（児）が働くための職場の環境整備が十分ではない
5. 地域での福祉サービスが十分ではない
6. 学校等の受入体制が十分ではない
7. 障害があることを理由に、乗り物への乗車や店・施設の利用を断られる
8. 障害があることを理由に、資格取得などに制限がある
9. 障害者（児）を避ける、あるいは傷つける言葉や障害をたとえた表現を使う
10. 本人やその家族に対する結婚差別がある
11. 精神科の病院やクリニック、施設に対する偏見がある
12. 事件報道において因果関係が明確でないにもかかわらず、精神科への受診歴や疾患名が公表される
13. 病院や施設、家庭などにおいて、障害者（児）に対する不当な扱いや虐待がある
14. 判断能力が十分ではない障害者（児）に対する詐欺などの犯罪がある
15. その他（）
16. 特に問題のあるものはない
17. わからない

同和問題についてお聞きします。

問18 あなたは、同和地区^{※7}があることを知っていますか。（〇は1つ）

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. 知っている | 2. 知らない | 3. わからない |
|----------|---------|----------|

※7 同和地区：国では同和問題の解決に向けて、平成14（2002）年3月に「地域改善対策特定事業にかかる国の財政上の特別措置に関する法律」が失効するまでの間、同和地区の環境改善や同和教育・人権啓発などの取組みが積極的に進められてきました。その際、取組みを進める対象地域として、法に基づき一定の地域が指定されました。「同和地区」という用語は、この法律によって指定されていた対象地域を示しています。

問19 同和地区があることを知っている場合は、どのようにして知りましたか。
（〇はいくつでも）

- | | | |
|---|--------------------------|---------|
| 1. 家族 | 2. 親せきの人 | 3. 近所の人 |
| 4. 友人・知人 | 5. 学校の先生や授業 | 6. 職場の人 |
| 7. 府や市の広報誌など | 8. 講演会・研修会 | |
| 9. テレビ・ラジオ・新聞・本など | 10. インターネットのサイトなど | |
| 11. 近くに同和地区があった | 12. 自分の身近で同和問題に関する差別があった | |
| 13. 覚えていない | | |
| 14. その他（ ） | | |

問20 同和地区や同和地区の人への差別意識について、いまでも残っていると思いますか。
あなたのお考えに近いものを選んでください。(〇は1つ)

- | |
|--|
| 1. 差別意識は強くなっている
2. 差別意識は変わっていない
3. 差別意識は弱まっている
4. 差別意識はない |
|--|

問21 あなたやあなたの子どもが結婚する場合、結婚相手の身元調査^{※8}をする必要があると思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1. 必要である | 2. 必要ではない | 3. わからない |
|----------|-----------|----------|

※8 身元調査：結婚や就職などの際に、自らまたは調査会社などに依頼して、また、知人や近隣の人に聞くなどして、本人の知らないところで、戸籍や住民票を取得したり、本籍、出生、家族構成や家族の仕事、国籍、思想信条などを調べること。

問22 仮に、あなたに子どもがおり、あなたの子どもが、結婚しようとする相手が、同和地区出身であるとわかった時、あなたはどのようにしますか。(〇は1つ)

- | |
|---|
| 1. 当然、子どもの意思を尊重する
2. 反対だが、子どもの意思であれば、仕方がない
3. 家族や親せきに、反対意見があれば、結婚に反対する
4. 絶対に、結婚には反対する
5. わからない |
|---|

問23 あなたが住居を選ぶ際（購入、賃貸契約等）、価格や立地条件などが条件にあっても次のような条件の物件の場合、避けることがありますか。(それぞれに〇は1つずつ)

	避ける と思う	どちらか といえば避 けると思う	どちらか といえば避 けないと思う	まったく 気にしな い	わか ら ない
(1) 同和地区の地域内にある	1	2	3	4	5
(2) 小学校区が同和地区と同じ区域になる	1	2	3	4	5
(3) 近隣に低所得者・生活が困難な人が多く住んでいる	1	2	3	4	5
(4) 近隣に外国籍の住民が多く住んでいる	1	2	3	4	5
(5) 近くに精神科病院や障害者施設がある	1	2	3	4	5

問24 問23のような場合に、住居の購入や入居を避ける人がいるのはなぜだと思いますか。
あなたのお考えに近いものを選んでください。(〇はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 売却の際に不利になると思うから |
| 2. 生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから |
| 3. 治安の問題などで不安があると思うから |
| 4. 学力の問題などで、子どもの教育上、問題があると思うから |
| 5. 自分もその地域の住人と同じだと思われるのがいやだから |
| 6. その他 () |
| 7. わからない |

問25 あなたは、不動産取引の際に、問24のような理由で避けることをどう思いますか。
(〇は1つ)

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 差別につながると思う | 2. 差別とは無関係だと思う |
| 3. 判断できない(一概にはいえない) | 4. わからない |

問26 同和問題を解決するために、次にあげる施策や対応は、どの程度効果的だと思いますか。
次のすべての項目についてお答えください。(それぞれに〇は1つずつ)

	非常に効果的	やや効果的	あまり効果的ではない	効果的ではない	わからない
(1) 差別を法律で禁止する	1	2	3	4	5
(2) 戸籍制度を大幅に見直す	1	2	3	4	5
(3) 同和地区住民の自立を支援する取り組みを一般の対策ですすめる	1	2	3	4	5
(4) 学校教育・社会教育や企業内研修を通じて、広く人権を大切にする教育・啓発活動を行う	1	2	3	4	5
(5) 同和問題に悩んでいる人たちが、差別の現実や不当性をもっと強く社会に訴える	1	2	3	4	5
(6) 行政だけでなく、民間の各種団体も課題解決に取り組む	1	2	3	4	5
(7) 同和地区と周辺地域の人々が交流を深め、協働して「まちづくり」を進める	1	2	3	4	5
(8) 同和問題や差別があることを口に出さないで、そっとしておく(自然に差別はなくなる)	1	2	3	4	5
(9) 同和地区の人々がかたまって住まないで、分散して住むようにする	1	2	3	4	5

問27 あなたは、平成28（2016）年12月に「部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）」が施行されていることを知っていますか。（〇は1つ）

1. 内容を知っている 2. 法律の名称のみ知っている 3. 知らない

外国人の人権についてお聞きします。

問28 あなたは、外国人の人権は尊重されていると思いますか。（〇は1つ）

1. 尊重されている 2. ある程度尊重されている
3. あまり尊重されていない 4. 尊重されていない 5. わからない

問29 あなたは、「ヘイトスピーチ」*6という行為があることを知っていますか。（〇は1つ）

1. 知っている 2. 知らない

*6 ヘイトスピーチ：特定の民族や国籍の人々などを排斥する差別的言動を公然と行うことや、特定の属性を有する人々をおとしめたり、差別や暴力行為を煽（あお）ったりする言動のこと。

問30 あなたは、外国人などに対しヘイトスピーチを行うことについてどう思いますか。（〇は1つ）

1. 別に問題はないと思う 2. 共感する部分がある
3. よくないと思う 4. 法律で禁止すべきだと思う
5. その他（ ）
6. わからない

問31 あなたは、外国人について、どのような人権問題が起きていると思いますか。（〇はいくつでも）

1. 外国人の生活習慣や宗教・文化への理解や認識が十分ではない
2. 外国人への偏見（へんけん）などがあり、住宅を容易に借りることができないこともある
3. 就職や仕事の内容、待遇（たいぐう）などで、不利な条件におかれている
4. 日常生活において、外国語による情報が少ないために、十分なサービスを受けることができない
5. 選挙権がないなど権利が制限されている
6. 入店を断られる店や施設がある
7. 結婚問題で周囲から反対を受ける
8. 外国人のための日本語や日本文化に関する教育の機会が十分ではない
9. その他（ ）
10. 特に問題のあるものはない
11. わからない

新型コロナウイルス感染症等についてお聞きします。

問 35 新型コロナウイルス感染症等に関することで、あなたが人権上特に問題があると思うのはどのようなことですか。（〇はいくつでも）

1. 患者や感染者等のプライバシーが守られないこと
2. 就職・職場・学校等において不利な扱いを受けること
3. 病院での治療や入院を断られること
4. 結婚を周囲から反対されること
5. 無断で検査をされること
6. 患者や感染者、その家族等が差別的な発言や行為を受けること
7. 医療従事者やその家族が差別的な発言や行為を受けること
8. 患者や感染者、家族等のための相談・支援体制が十分でないこと
9. 新型コロナウイルス感染症等に関する正しい知識について義務教育などで十分に扱われていないこと
10. マスメディアやSNSで、興味本位や不確かな情報が拡散せれること
11. その他（ ）
12. 特に問題はない
13. わからない

情報化社会、インターネット・SNSにかかわる人権問題についてお聞きします。

問36 あなたは、自分や家族の個人情報保護され、適切に取り扱われていると思いますか。
（〇は1つ）

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない | |

問37 あなたは、泉佐野市に戸籍謄本や住民票にかかわって「本人通知等制度」^{※11}があることを知っていますか。（〇は1つ）

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 1. 登録している | 2. 登録はしていないが、制度は知っている |
| 3. 聞いたことがある | 4. 知らない |

※11 本人通知等制度：市町村が、住民票の写しや戸籍謄本などを、代理人や第三者に交付した場合に、希望する本人（事前に市町村への登録が必要）に交付したことをお知らせする制度です。

問38 パソコンや携帯電話などを利用したインターネット上のサイト^{*12}やSNS^{*13}などで、どのような人権問題が起きていると思いますか。（〇はいくつでも）

1. 他人を誹謗中傷（ひぼうちゆうしょう）する表現や差別を助長する表現を用いた情報を掲載する
2. 犯罪を誘発する場となっている
3. 事件の当事者や捜査の対象となっている未成年者や家族の実名や顔写真等を掲載する
4. 子どもたちの間で、インターネットを利用した「いじめ問題」が発生している
5. わいせつ画像（ネットポルノ）や残虐な画像など、有害な情報を掲載する
6. 個人情報の不正な調査や取扱い、流出等が発生している
7. 個人情報の流出により知らない企業や団体からダイレクトメールが届く
8. インターネットが悪質商法の取引の場となっている
9. その他（）
10. 特に問題のあるものはない
11. わからない

※12 インターネット上のサイト：「ウェブページ」「ホームページ」などともいわれ、インターネット上で文字・画像などをレイアウトして見せ、簡単にアクセスできるようにするための仕組み

※13 SNS：ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。インターネット上での交流の場を提供するサービス。「Facebook（フェイスブック）」「Twitter（ツイッター）」「LINE（ライン）」等

その他のさまざまな人権問題についてお聞きします。

問39 次にあげるさまざまな人権問題について、あなたのお考えをお聞きかせください。
（それぞれに〇は1つずつ）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない
(1) 同性愛者や性同一性障害のある人に対して、他の人と変わりなく接することができないのは問題である	1	2	3	4
(2) 刑を終えて出所した人に対して、他の人と変わりなく接することができないのは問題である	1	2	3	4
(3) 犯罪被害者の氏名などを関係者の了解なしに報道することは問題である	1	2	3	4
(4) 非正規雇用などの不安定就労や長時間労働などは問題である	1	2	3	4
(5) アイヌ民族は、今も就職や結婚などで差別を受けている。	1	2	3	4
(6) ホームレス（野宿生活者）が生活している場所は避ける	1	2	3	4
(7) 戦争は最大の人権侵害である	1	2	3	4

市の人権啓発に関する取組みについてお聞きします。

問40 あなたは、次の人権に関する宣言、法律や条例などについてどの程度知っていますか。
すべての項目についてお答えください。（それぞれに〇は1つつつ）

	内容を 知っている	名称は 聞いたこと がある	知らない
(1) 世界人権宣言〔昭和23(1948)年〕	1	2	3
(2) 内閣同和対策審議会答申〔昭和40(1965)年〕	1	2	3
(3) 泉佐野市人権擁護都市宣言 〔昭和53(1978)年〕	1	2	3
(4) 大阪府部落差別事象に係る調査等の規制等に 関する条例（部落差別調査等規制等条例） 〔昭和60(1985)年〕	1	2	3
(5) 児童の権利に関する条約（子どもの権利条 約）〔平成元(1989)年〕	1	2	3
(6) 泉佐野市における部落差別撤廃とあらゆる差 別をなくすことをめざす条例（泉佐野市差別 撤廃条例）〔平成5(1993)年〕	1	2	3
(7) 泉佐野市個人情報保護条例 〔平成11(1999)年〕	1	2	3
(8) ストーカー行為等の規制等に関する法律 〔平成12(2000)年〕	1	2	3
(9) 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に 関する法律（DV防止法） 〔平成13(2001)年〕	1	2	3
(10) 個人情報保護法〔平成15(2003)年〕	1	2	3
(11) 高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する 支援等に関する法律（高齢者虐待防止法） 〔平成17(2005)年〕	1	2	3
(12) 障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する 支援等に関する法律（障害者虐待防止法） 〔平成23(2011)年〕	1	2	3
(13) <u>大阪府性的指向及び性自認の多様性に関する 府民の理解の増進に関する条例〔令和元 (2019)年〕</u> ・ <u>大阪府パートナーシップ宣誓証 明制度</u>	1	2	3

問41 泉佐野市では、市民の皆さんに人権問題への関心をもっていただくために、取り組んでいる啓発活動があります。下記の各活動についてお答えください。

(それぞれに○は1つずつ)

	知っている	参加したことがある(利用したこと、見たことがある)	知らない
(1) 人権対策本部：人権問題町別懇談会・街頭啓発など	1	2	3
(2) 人権を守る市民の会：各地区委員会活動など	1	2	3
(3) 人権啓発冊子「人として生きる」：毎年発行	1	2	3
(4) 「人権のひろば」：「広報いずみさの」に毎月掲載	1	2	3
(5) いずみさの女性センターでの啓発活動	1	2	3
(6) 市の相談事業：人権推進課・女性センターで実施	1	2	3
(7) 「人権研究集会」：Izumisano じんけん・わくわくスタジアム 毎年3月開催	1	2	3
(8) 市民交流センター(旧人権文化センター)：講座・平和パネル展・フィールドワークなど	1	2	3
(9) 「人権のつどい」：毎年12月開催	1	2	3
(10) 「人権作品展」：毎年12月開催小中学校児童生徒作品展	1	2	3

問 42 あなたは、人権が尊重される社会を実現するために、どのような人権教育や啓発の施策の推進が必要だと思いますか。(必要と思われる番号に○を3つ以内)

<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校・家庭等における人権教育を充実させる 2. 公共施設等で行う人権教育・啓発を充実させる 3. 企業、事業所における人権尊重に向けた取組を支援する 4. 行政が住民の人権意識を高めるための啓発活動を推進する 5. 行政が人権尊重の視点に立って様々な施策を行う 6. 教員や行政職員等の人権意識を高める 7. 住民や各種団体による人権尊重に向けた取組を支援する 8. 人権侵害を受けた人に対する相談窓口の広報・周知をはかる 9. あらゆる人権に関する情報収集や提供を充実させる 10. その他 () 11. 特にない 12. わからない

問43 あなたは、人権問題によりよい理解を深めるためには、どうすれば良いと思いますか。
(良いと思われる番号に○を3つ以内)

1. 市で行われる講演会、人権研究集会、「広報いずみさの」や市ホームページを充実する
2. 体験活動を取り入れた人権教育を推進する
3. 職場（企業・事業所・公的機関・各種団体等）での研修会、講演会、社内報等を充実する
4. テレビ、ラジオ、インターネット、新聞広告で啓発を推進する
5. 難しそうなテーマは参加しにくいので、親しみやすく、わかりやすいものにする
6. 映画会、コンサート等、若年層も参加しやすいように工夫をする
7. フィールドワークや当事者の話を聞く機会を多くする
8. 市民交流センター（旧人権文化センター）が実施する地域交流事業などを推進する
（オークいきいき祭・北部市民交流センターまつり・下瓦屋地域文化祭など）
9. いずみさの女性センターの市民グループが開催するイベントに参加し、人権意識と交流を深める（ワイワイおしゃべりフェスティバルなど）
10. 同和問題はもとより、さまざまな人権をテーマにした学習機会を多くする
11. 形式にこだわらず、マンネリ化しないように内容を充実させる
12. 講演会や研修会は差別の現状を知る、人権意識の高揚につながる機会なので回数を増やす
13. その他（）
14. わからない

最後に、人権問題についてのご意見・ご要望がありましたらご自由にお書きください。

【女性の人権について】

--

【子どもの人権について】

--

【高齢者の人権について】

--

【障害者（児）の人権について】

--

【同和問題について】

--

【外国人の人権について】

--

【HIV感染者やかつてハンセン病を患った人の人権について】

--

【新型コロナウイルス感染症等に関する人権問題について】

--

【情報化社会、インターネット・SNSにかかわる人権問題について】

--

【その他のさまざまな人権問題や市の人権に関する施策などについて】

--

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。